

Library NEWS

～図書館だより～

令和2年度 晃陽中学校図書館



冬休み前に借った図書の返却 忘れていませんか？



冬休み前の特別貸出図書の返却を忘れずに。
借りた図書を返してから次の図書を借りましょう。



現在は**普通貸出**に戻って
います。ひとり**3冊**まで
1**週間**の貸出です。

12月の貸出数

1年生・・・297冊
2年生・・・433冊
3年生・・・401冊

「ブック・オブ・ザ・イヤー2020」結果発表！

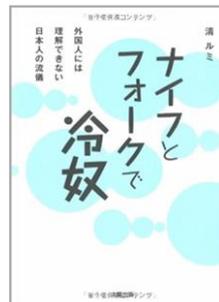
あなたの記憶に残った最良の一冊は？

どんな素敵な本との出会いがあったのか？

本好き晃陽中のみんなが選んだものをまとめ、配布します。お楽しみに。



「5分後に意外な結末シリーズ」
学研教育出版 編



「ナイフとフォークで冷奴」
清ルミ 著



「桜のような僕の恋人」
宇山佳佑 著





..... おすすめの本



2021.1



「世界から守ってくれる世界」 塚本 はつ歌 著 産業編集センター 247p

14歳のクラスメイト2人。多様性。自分の性別は？悩みがそれぞれあり、モヤモヤが深い。女の子らしくする事が苦手な近藤薫子の心は男の子。突然クラスの面前で性的違和感をカミングアウトし、セーラー服で登校した中鉢章雄の心は女の子。履歴書の氏名を書く欄のところに、男か女か、どちらかに○を付けなければならない。「性別記入欄」は、未来の扉の前に立つ門番で、その門番を説得する言葉をまだ見つけることができない。色々と不安。その不安な様子に共感できて、心がぎゅーっとなる。最後の運動会のシーンはかっこよかった。感動できる本。



「私を月に連れてって」 鈴木 るりか 著 小学館 221p

主人公の田中花実は、中学2年生になった。前作『太陽はひとりぼっち』からの佐知子とは相変わらず仲良し。授業の一環、職場体験で出会った「ぶーさん」。彼女は、花実のお母さん・真千子の昔を知る人物だった。実の娘の花実にすら一切を語らない、真千子の壮絶な過去の一端が紐解かれる。そこで描かれる真千子の少女時代。そして、その時代から続く熱い想い、絆に心が震える一編。笑いあり、涙あり。作者は、現役女子高生。次作も楽しみ。ワクワクする本。



「ヴァイオレット・エヴァーガーデン」 暁 佳奈 著 京都アニメーション 351p

アニメ化され、映画にもなった美しい話の原作本。上巻、下巻、外伝、エヴァーアフターと4冊。自動手記人形サービスの仕事をしているヴァイオレット・エヴァーガーデンが一流の仕事ができるまでに成長していく様子にも感動する。元軍人の彼女は、始め報告書のような文章しか書けなかった。依頼人の心をくみ取って文章にしなければならない。手紙とは幸せを運んでくれるもの。涙が出るストーリー。



「の」 junaida 著 福音館書店 78p

「の」というタイトル。「の」はいつも、ことばとことばのすきまにこっそりいる。でも、ふだんは目立たない、この「の」には不思議な力がある。不思議な世界がどんどん広がるジュナイダワールド。そこには見たこともない景色があらわれ、聞いたこともない物語がはじまる。何度も繰り返し見たくなる絵は、細かいところまで素敵で芸術的。果てしない、空想の世界へ旅立てる本。